

定住少子化支援事業

予算額 769万円



↑町の魅力をPRし、一人でも多くの方の定住を目指します。

定住少子化対策を推進するための支援等の事業です。定住希望者への積極的な情報提供、若者の出会いの機会づくり、同窓会の開催への補助、実際に町に住まいを定めた方や雇用を創出した企業に対する補助を実施します。

子育て世帯支援事業

予算額 3,867万円



↑子どもは町の宝物。今年度も子育て事業に力を入れます。

高校卒業までの子どもも2人以上を養育し、当該第二子以降が中学卒業までの子どもを養育する世帯を対象として、前年度に納めた水道使用料の基本料金分を補助します。また、学童保育の充実や子育て支援センター、ファミリーサポート松田の運営を引き続き行います。

実施する主な事業**地域コミュニティ活動交付金**

予算額 1,085万円



↑防災資機材倉庫の管理にも交付金が役立っています。

自治会の自主的な活動、集会施設などを拠点とした地域づくりや、自主防災会活動を支援するため、地域コミュニティ活動に対する財政支援や自治会の自立交付金」を交付します。

町営住宅建設事業

予算額 1,508万円



↑建設が予定されている籠場地区町有地

将来を見据え、福祉向上を目的として、籠場地区町有地に公営住宅法に基づく町営住宅を建設します。平成27年度は、工事に向けた設計を行い、平成28年度の竣工を目指します。

都市マスターplan策定業務など

予算額 1,341万円



↑松田町上空より

長期的視点に立った、まちづくりの将来像を明確にし、将来的べき姿をより具体的に示し、まちづくりの課題とこれに対応した整備等の方針を明らかにする計画を策定します。また、新松田駅周辺の整備及び計画に関する事業を引き続き推進します。

高齢者生活支援事業など

予算額 1億7,002万円



↑火曜体操会の様子。日常的な運動が介護予防につながります。

高齢者を主体として、地域住民が住み慣れた地域の中で、仲間と支え合いながら生きと暮らし続けられる地域づくりを進めるとともに、介護保険事業特別会計において、「介護予防・日常生活支援総合事業」を開展します。

学校施設整備事業など

予算額 1億5,313万円



↑建設されて42年が経過した松田小学校

松田中学校のトイレの改修を行い、生徒の教育環境の改善を図ります。また、平成26年度補正予算事業と併せて、ICT教育推進のため、松田・寄小学校では、教材用ソフトの購入、松田小・中学校では、LAN整備工事を実施します。その他にも教育施設整備のための基金を積立てし、将来の学校施設の整備に備えます。

フェスティバル事業など

予算額 2,866万円



↑昨年はまつだ観光まつりに外国人観光客を誘致しました。

「まつだ桜まつり」、「まつだ観光まつり」、「まつだきらきらフェスタ」などを実施する事業です。今年は昨年度にも実施した外国人観光客などの誘致によるお祭りの活性化や、松田町・寄村合併60周年記念としてのイベントも計画しています。